

●職場体験

10月10日(水)と11日(木)で職場体験を行いました。4人ずつのグループに分かれて、製造、介護、商品管理、小売り、清掃の分野の6つの職場で勤労体験をしました。2日間にわたって、9時から15時まで黙々と仕事に取り組むことができました。できると思っていた挨拶や返事が、まだ不十分だということがわかりました。何より、働くためには「体力」「集中力」「持続力」が必要なことがよくわかりました。

卒業後の就労先決定に向けて、職場見学 → 職場体験 → 企業内実習 → 現場実習という段階で、より就労後の実態に近い実習を繰り返していきます。



●宿泊学習

10月25日(木)～26日(金)で宿泊学習を行いました。献立作りと買い物、夕食作りと片付け、公共交通機関の利用、個室の使い方、友人との過ごし方、小遣いの管理、時間の管理など、とても多くの学習課題を詰め込んだ活動になりました。

(1日目)

イオンモールで食材の買い出し → 学校に戻って調理、夕食、片付け → 養老鉄道、名阪近鉄バスを乗り継いで、ソピアキャビンで個室宿泊学習

(2日目)

名阪近鉄バスで大垣駅 → JRで岐阜駅 → 名古屋鉄道で中部国際空港(セントレア)オリエンテーリング活動、班別で昼食、自由行動(お土産購入) → 名古屋鉄道、JR、養老鉄道を乗り継いで各自解散



夕食はバイキング方式で、班ごとに作った料理を各自で取っていくスタイルです。ちゃんと後の人のことを考えて、自分が取っていく量を決めましょうね！ 食べ物の恨みは怖いですよ。



宿泊施設は個室になっています。一人で過ごす時間、みんなと過ごす時間を楽しみながら、自分で時計を見て予定通りに行動します。個室のカードキーの管理も、各自の責任です。



養老鉄道、名阪近鉄バス、JR、名古屋鉄道と、今回は4種類の公共交通機関を乗り継ぎました。初めて行く場所までの切符を、間違えないように買うのは少し緊張します。



中部国際空港(セントレア)は、来年の修学旅行で使う場所です。地図を読みながら決められたチェックポイントを回るオリエンテーリングをしたあと、班別で昼食とお土産購入をしました。自由行動の活動を設けたのは、修学旅行のとき自由行動の時間を作ることができるかを見極めたかったのが理由です。

結果として、自分がある場所がわからなくなって集合時間に遅れた生徒がいました。修学旅行で自由行動の時間を作るかどうか、これからの検討課題です。

今回の宿泊学習で生徒に示した大きなテーマは、「時間を管理する」「お金を管理する」の2つでした。ところが、学校に戻って会計処理を始めたところ、次々に課題が発覚しました。

- ・自分のお金と学習用のお金を混ぜてしまった生徒
- ・レシートを失くして会計報告ができない生徒
- ・実は、買い物をしすぎて帰りの電車賃が不足した生徒

最終的には時間とお金を自分の力で管理して、生活自立をすることが目標です。意外に上手にできることがあったり、意外に上手にできないことがあったりして、生活自立をするための課題を『たくさん』見つけることができた宿泊学習になりました。今後の学校生活の中で様々な取組をしながら、必要な力を身に付けていきたいと思います。

(文責 青山)